



2022.7.23

ICT活用 基礎研修会

**ICTを使うとここまで変わる！
ICT化を進めるためには……→**



一般社団法人まちのフィス・柏 代表 小齋隆宣

こさいたかのぶ 小齋隆宣

一般社団法人まちのフィス・柏 代表理事
北柏町会 副会長・総務部門長
北柏楽しいことやっちゃおうプロジェクト 代表
柏市地域協働を考える会 会員
柏市役所 市民活動支援課地域づくりコーディネーター

通信会社のネットワークエンジニアとして
業務に携わり、町会業務に転身。
町会の事務局運営とICT化を推進している。

今の町会・自治会運営で、
どのようなことがお困りですか



とりあえず、何でもいいので、
困っていることをあげてみてください。

➡ICTの活用で解決の糸口になることが、結構あります！
具体例をこの後ご紹介します。

世の中は IT(ICT)化の 方向へ

政府は、2001年に高度情報通信ネットワーク社会形成基本法(IT基本法)を施行し、IT化を進めてきました。産業分野では既に無数の開発が行われ、タッチで決済できる交通機関や、レストランの予約システム、お掃除ロボット、に至るまで世の中の殆どのものがIT技術を使っています。教育の現場でも、小中学校の全児童生徒へパソコンが支給され、授業で活用されています。

総務省は、以前から「ふるさとテレワーク」を推進し、オフィスでなくても仕事の出来る環境を整え、都市部以外でも人材が活躍できる施策を実施していました。

そして、2020年に始まったこのコロナ禍において、社会全体が大きな課題に直面し、まさにIT技術を活用したそのダイナミックな変化の局面の真っ只中に、私たちは置かれています。

ちなみに、世の中では、「IT」(Information Technology)から「ICT」(Information and **Communication** Technology)という表現に変わってきています。

この研修でも「ICT」と表現します。

ICT活用で 何が変わる？

ICTを
活用して
実際に
起こった
ことは…

1. 同じことにかかる時間が短くなった！
2. 今までの情報が高度化して、便利になった！
3. 継続性が担保できるようになった！

1. 同じことにかかる時間が短くなった!

資料や仕組みを
再利用することにより
同じ程度のものは
短時間で準備できる。

同じ時間ならより充実したものを準備可能

アンケートの回収結果、
いちいち入力しなくても、
既にデータ化されている。

以前は…
過去の資料を引っ張り出したり
誰かに聞いて、確認しているうちに
相手がしびれを切らしてしまったり

突発的な問い合わせ等に、
速やかに必要な情報が見つかり、
対応できる。

会議もオンライン対応を始めて
役員の移動時間の負担が減って
出席率も向上した。

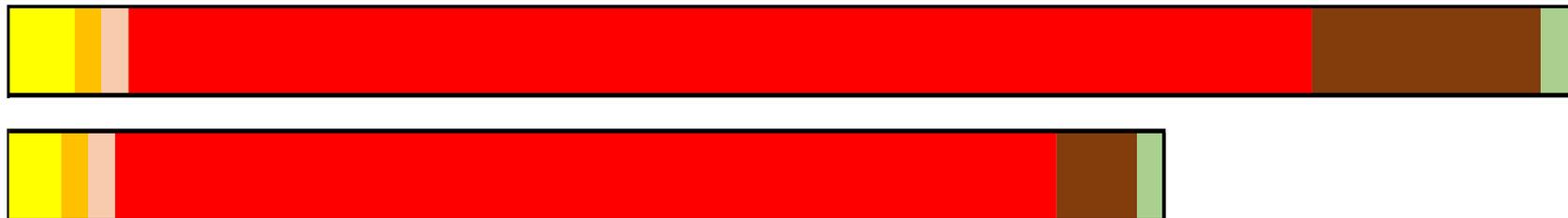
仕事や用事があっても
対応しやすくなった

1. 同じことにかかる時間が短くなった!

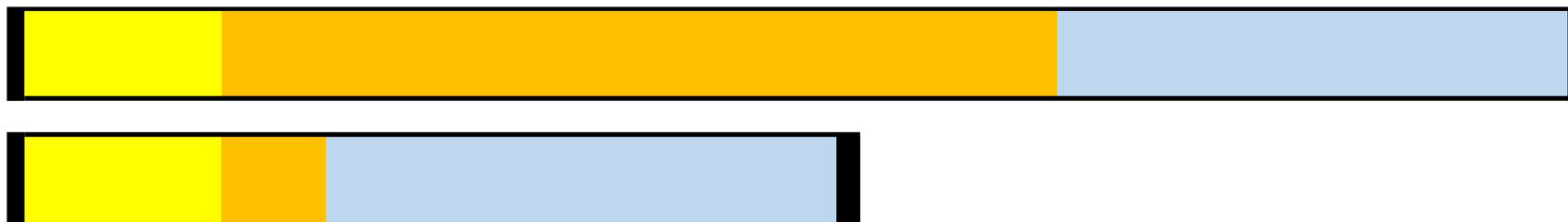
上段:従来

下段:ICT導入後

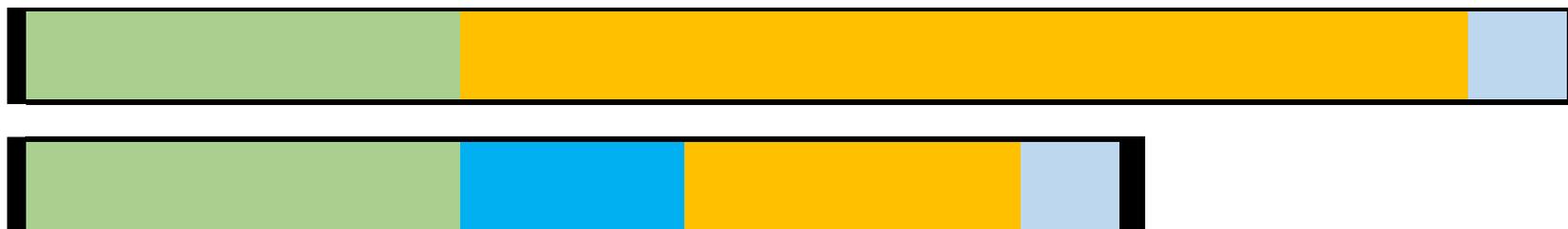
例えば会議



例えばごみ集積所の当番表作成



例えば事業所全部に資料を配布



2. 今までの情報が高度化して、便利になった!

スマホで、その場でわかる!

町会長しか知らなかった情報が、いつでも誰でも(もちろん人を選んで)確認できる。

町会費の徴収も、履歴に応じた対応が出来るようになった。

グループチャットで、役員に素早く情報を伝達できる!

オンライン回覧を導入して、いつでもどこでも町会からの情報が見られるようになった。

総会の事前議決権行使を回覧による委任から、個別の議決権行使システムへ移行できた。

家に帰らなくても、事務所に行かなくても、誰かに聞かなくてもいい

3. 継続性が担保できるようになった!

引き継ぎの内容に書いてなかったなあ。
でも、ファイルサーバのその場所をあさってみたら。
なるほどなるほど、去年はここに頼んでたんだね。OK!

データをみれば、
意図や思いが
類推できるようになる。

とりあえず、その人の
アタマの中だけ、
ではなくなった。

直接会える時間が無くても、
用件が進められる。

会った時には、
顔を合わさないと
進められない話をしよう!

導入した仕組み

導入した仕組み

オンライン
会議システム

会計出納
登録システム

タスク
管理表

掲示板
管理地図

防犯灯
管理地図

ごみ集積所
管理地図

役員自宅地図

事業所案内文書
発行システム

問い合わせ
対応管理表

発出(回覧)書類
管理表

防犯カメラ
管理システム

オンライン回覧
議事録閲覧
システム

会費請求システム

ごみ集積所
当番表作成ツール

役員報酬
算出システム

発出(掲示)書類
管理表

役員
グループチャット

貸室予約状況
表示システム

**会員
データベース**

災害時
安否確認
システム

総会
議決権行使書
発行システム

キャッシュレス
/オンライン
決済システム

受領書類
管理表

メールリスト

**ドメイン運用
ホームページ**

回覧巡回確認表

具体的に利用したICTツール

共有カレンダー	→Googleカレンダー【無料】
ファイル共有	→Googleドライブ、スプレッドシート、ドキュメント、スライド、Microsoft OneDrive【無料】
地図共有	→Googleマップ【無料】
オンラインアンケート	→Googleフォーム【無料】
オンライン回覧	→LINE公式アカウント【無料】
オンライン会議	→Zoomクラウドミーティング【無料→現在はProプラン・年2万円程度】
役員連絡手段	→LINE(オープンチャット)、Gmail(メーリングリスト)【無料】
出欠確認/予定調整	→調整さん【無料】
キャッシュレス/オンライン決済	→決済サービス会社【決済手数料3%前後のみ】
ホームページ・ドメイン	→レンタルサーバー会社、ドメイン管理会社【年5千円程度】
インターネット接続	→回線事業者、インターネットサービスプロバイダ(電話サービス込み)【年8万円程度】

そして、 生まれた時間と、 出来た仕組み

目に見えてきた町会活動の変化に、
街の人がそのことについて、声をかけてきてくれます。
➡「やる意味」を感じてモチベーションに！

そして、これで得られた時間と仕組みは、
人と人のコミュニケーションに使いましょう。

結構忙しい町会・自治会の仕事。
本当は「**本来やるべき事は、何か？**」という事を「**考える**」時間が
大切なはずですから。



三俣町会IT担当 牛島



でも、みんなが使えるわけじゃない…？

確かに、全ての人が、メールやインターネットを使うわけではないので、全部ICTに切り替えることは、当面できません。

➡従来の手法(紙による通知・配布)と並行する必要があります。

その意味では、手間や作業が増える部分もあります。

でも、ICTを前提に作った環境や資料は、今後必ず役立ちます。

ICT化が進んでいると、組織運営を効率化する手段・機会が大幅に増えます。

だから、**今こそICT化**を進めていきましょう!



ICT活用を 進めるためには？

誰がICT化を進めるのか？

自分でやる



ICTリテラシー
(扱うための知識や活用力)
を養います。

OR

自分以外の
人がやる



誰かを
巻き込みましょう。

そうはいっても、成り手がいない
忙しくて、誰もやらない…

本当にそうでしょうか？

人を巻き込む

人は必ず報酬があるから、行動します。
でも、それは決してお金だけではありません。
その人が、どんな理由で動くのかは、
その人でないとわかりませんが、
その報酬を得るためには
仕掛ける側のあなたの行動が必要です。

若

い人だって、

報酬があれば、町会の活動に参加をします。
忙しいから…という理由で断られるのは、
時間をかけてまで、自分に見合う報酬が得られないと思うからです。

報酬の種類

他者からの
承認や感謝

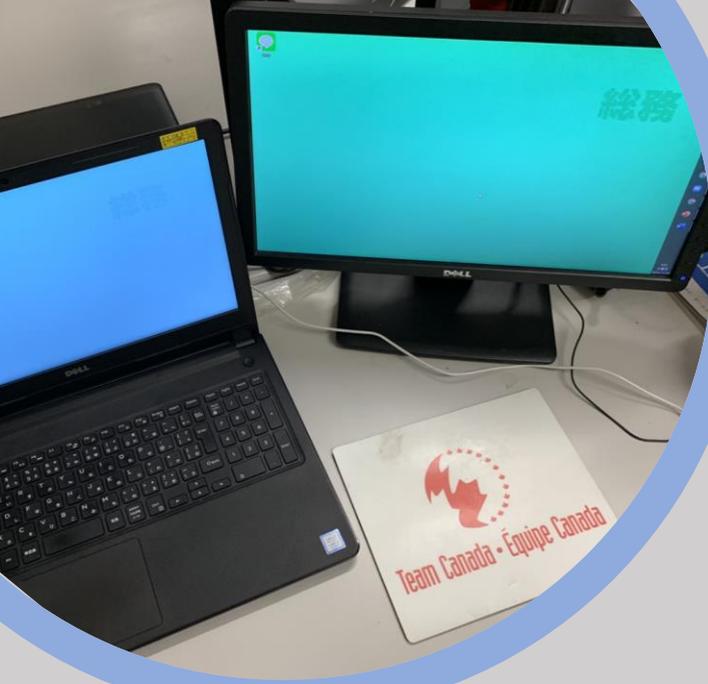
他者からの
信頼・人脈

お金

自分の
成長実感

お金以外の
「報酬」は、人
生の充実や
キャリア開拓
の糧になる!

どんなものが必要？



パソコン

ウイルス対策ソフトは必須です。
Officeもある方が望ましいです。

お金のかかるもの、
最低限これだけは
用意したい。



ネットワーク接続

インターネットに繋がる環境が必要です。

次点

NAS (Network Attached Storage)
できればパソコン本体にはファイルを保存しないで
複数のパソコンからアクセスできるものを。



複合機

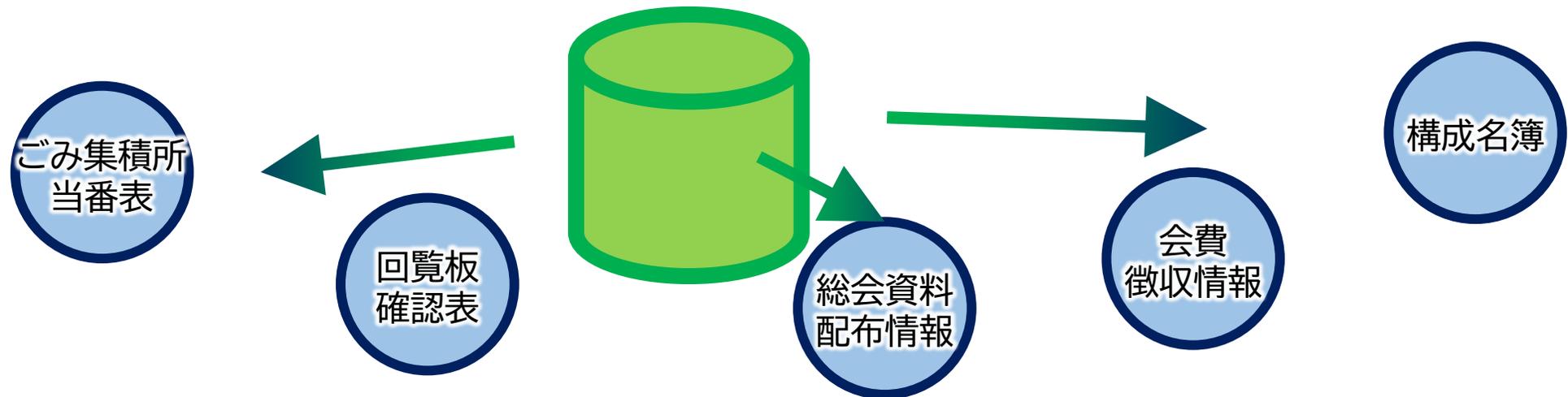
スキャナ、プリンタ、コピーの機能が必要です。

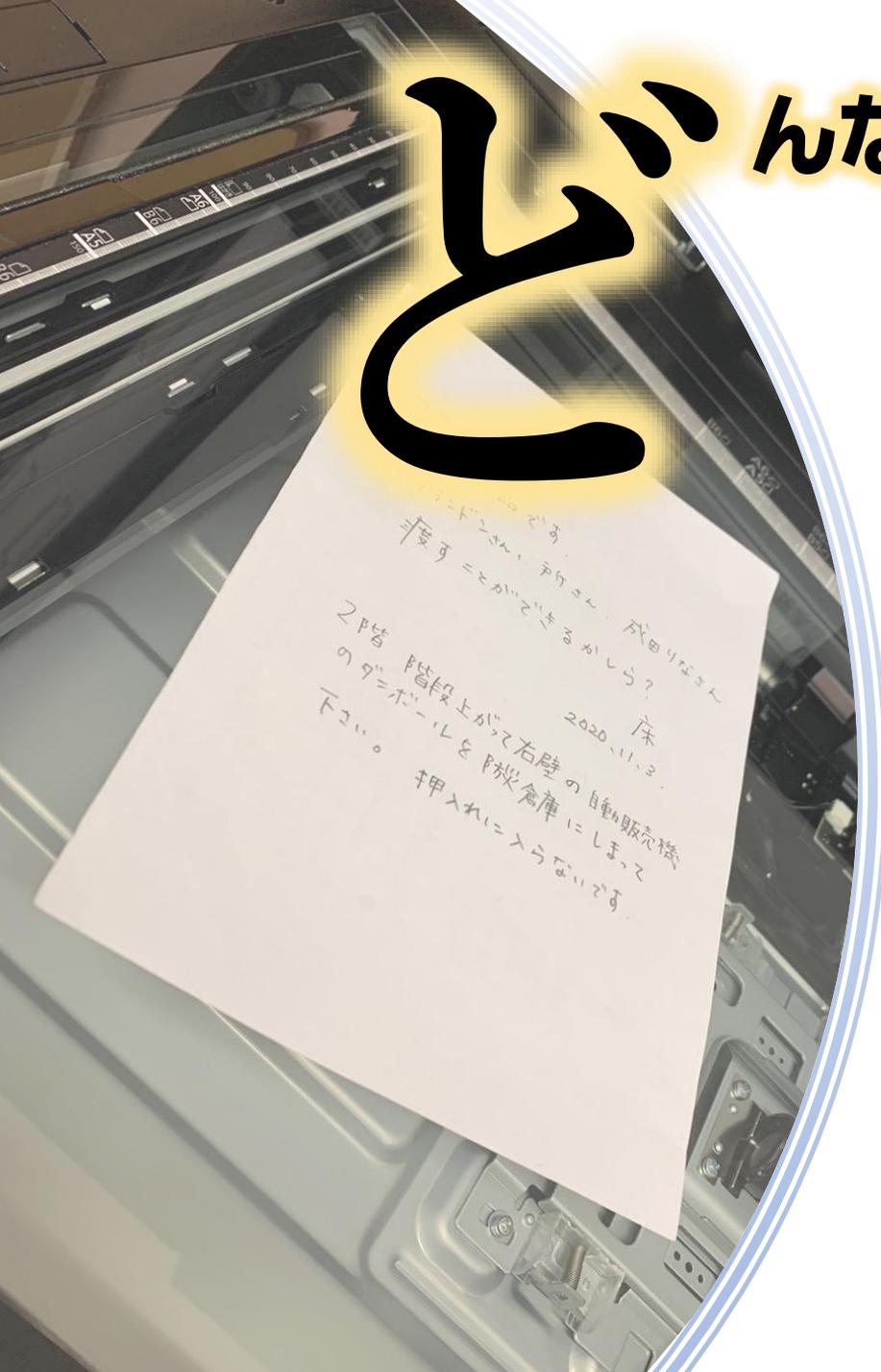
まずデータベースを作ろう

Excelで充分!

2

- いわゆる名簿です。全ての基点となる重要な資料です。
- 見た目の体裁は不要。
- (横軸)氏名・住所等はもちろん、会費の納入状況等、必要な項目を追加していきます。
- (縦軸)会員はもちろん、非会員や事業所、集合住宅等、地域に存在するものを全て入れます。その際、全てにIDを振っておきます。





と

んな紙でも、とりあえずスキャン。

なんでも取り込め！

3

色んなところからやってくる文書は、
とにかくスキャンして文書管理をしてしまいましょう。

打ち合わせのメモや、必要に応じて書き留めたことも、
とにかくスキャン。
そのジャンルのフォルダに突っ込んでおくだけでも可。
後々役に立ちます。

オンラインストレージを使おう!

インターネット上の書庫

4

ファイルをドラッグするだけで
簡単に保存できるオンラインストレージ

GoogleやYahoo!、Dropboxなど、無料で使えるものがたくさんあります。
MicrosoftのOneDriveはOfficeをそのままオンライン上で作成編集できます。



そして、オンラインストレージに保存すると、
もしもの時のバックアップになる!

データは無くなった時に、初めてその重要性に気づきますから・・・

紙に出すならQRコードが大活躍!

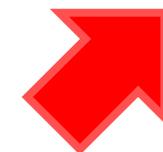
無料のQRコード
作成サイトがあります

- このQRコードを読み込んで、ファイルを開いてみます。

あれ？

なんだかこのファイルちょっとおかしい。。。

これはまちがえてる **ばれないうちに**さしかえよう



- もう一度、QRコードを読み込んで、ファイルを開いてみます。

ドライブを参照する場合、紙と異なり、
いつでもデータを更新することができるので、急な変更にも対応可能♪



デザインの中で、
振り向かなかった人が
振り向くきっかけに。

人を巻き込むために

デザインの力を



掲示板や回覧に目が向いたときに

2秒だけでも

足止めさせよう！

北柏地区 AED設置場所

Kitakashiwa District Installation Location of AED

北柏町会からご要望のAED設置場所(設置場所)を調査し、自治体の関係機関等に申請して設置しております。設置の際は各事業所へ申し出て下さい。なお事業所の都合により設置が出来ない場合があります。

北柏町会からご要望のAED設置場所(設置場所)を調査し、自治体の関係機関等に申請して設置しております。設置の際は各事業所へ申し出て下さい。なお事業所の都合により設置が出来ない場合があります。

北柏町会からご要望のAED設置場所(設置場所)を調査し、自治体の関係機関等に申請して設置しております。設置の際は各事業所へ申し出て下さい。なお事業所の都合により設置が出来ない場合があります。

人を巻き込むために デザインの力を

つまり、好きな人を巻きこもう！



今年も 防犯パトロール隊 メンバー募集

防犯パトロールが
舞えば、
おんな事や
こんな事も
出来たのと
思ふと、
面白いですね。

お問い合わせは
北柏町会防災・防犯部門長 宮崎
電話：04-7157-3366
火・木・土 午前9時～12時

このたびは、先般参画いたしました「防犯パトロールのボランティア」にご参加いただき有難うございました。
パトロールの開始に当たり、前警署担当者による講習会を下記のとおり開催いたしますのでご出席願います。

日時
平成23年8月3日(木) 16:00時から1時間程度

講習内容
防犯パトロールの意義
防犯パトロールの役割
防犯パトロールの服装
防犯パトロールの装備
防犯パトロールの注意事項

参加費
(1) パトロール参加者 26名(7月20日発行)
(2) 講習会終了後、長体的なパトロール方策等について、ミーティング。

北柏町会 北柏第二公園 広場 納涼夏まつり

KITAKASHIWA TOWN COUNCIL SUMMER FESTIVAL 2018

8月18日(土) 16時～20時30分

子供の広場
20円～
50円
100円

1Rブース
スマイルキッズインターナショナル
お楽しみCOFFEE STAND
POLA エステイン5
実務カウンセリング

お楽しみCOFFEE STAND
POLA エステイン5
実務カウンセリング

お楽しみCOFFEE STAND
POLA エステイン5
実務カウンセリング

納涼夏まつり大会

平成24年8月18日(土)
【雨天の場合は18日(日)へ雨天】

北柏第二公園 広場

16時00分
17時00分
18時00分
19時00分
20時00分

お楽しみCOFFEE STAND
POLA エステイン5
実務カウンセリング

品名	数量	単価	総額
お楽しみCOFFEE STAND	100	100	10000
POLA エステイン5	100	100	10000
実務カウンセリング	100	100	10000

北柏町会 タウンミーティング

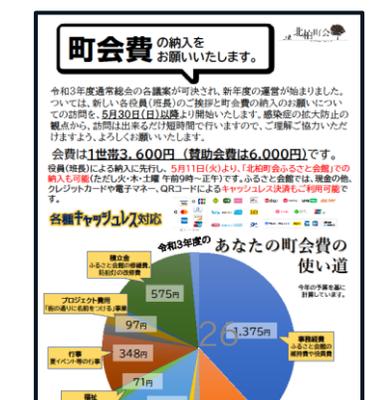
参加者募集!

1月17日(日) 午後2時～
北柏町会ふるさと会
北柏町会ふるさと会(北柏町会会館)

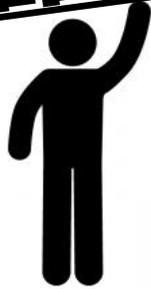
議題
北柏町会
第二公園の
キタカシワ

ご参加には事
①電話：04-7
②フォーム：ま

まったく興味がなかった人も、 ちよっと、見るかもしれない



誰でも運用が出来るようにしよう



仕組みをつくったら、誰でも扱えるようにします。
➡特に仕組みを作った人が意識する必要があります。



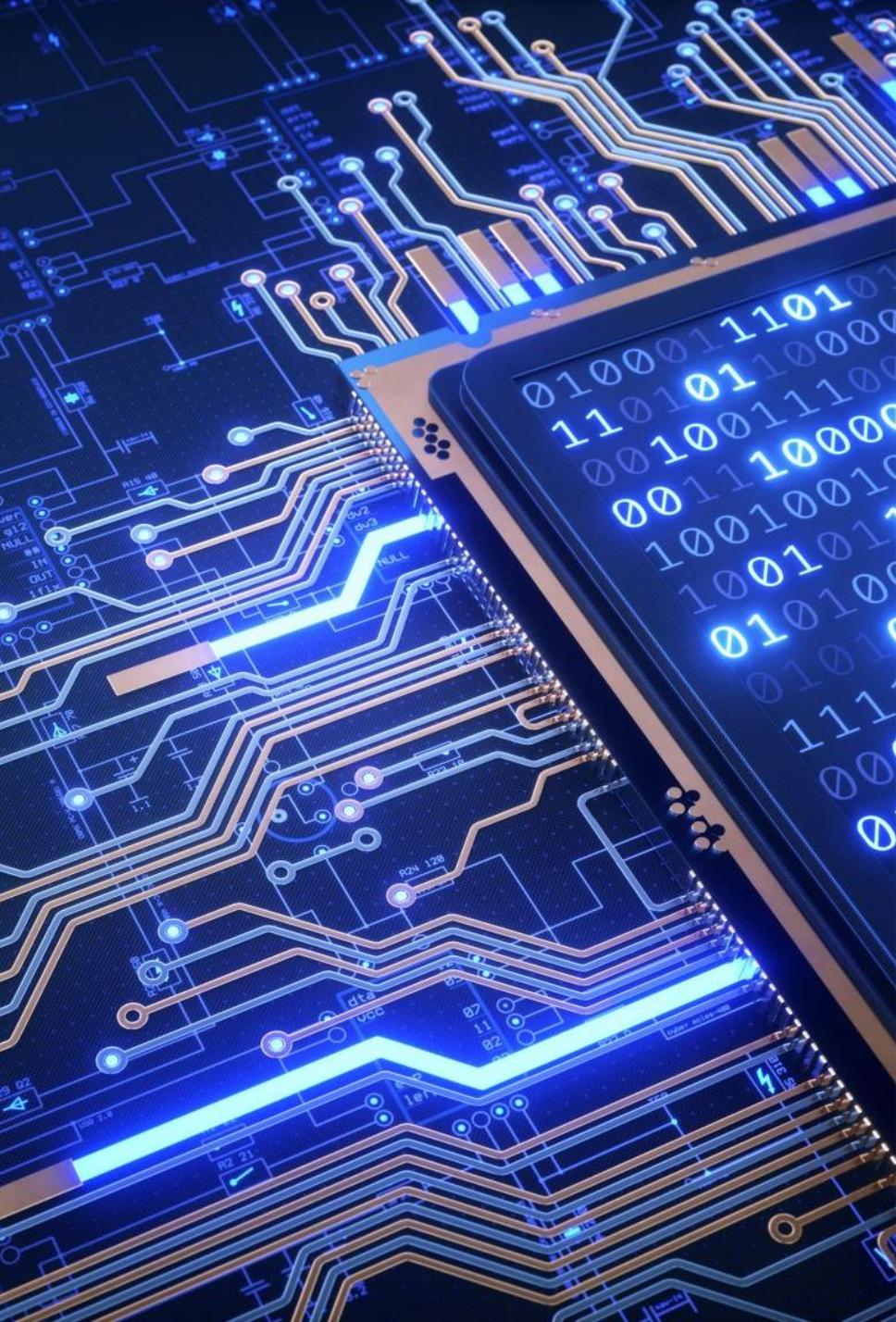
マニュアルを作る



他の人も触ってみる

IDやパスワードとか、無くなってしまわないように、
ルールを作って保管しましょう。

紙で保管なんかしないでくださいね。



おさらい

- 誰がICT化を進めるのか
- どんなものが必要？
- データベースを作ろう
- どんな紙でも、とりあえずスキャン
- オンラインストレージを使おう！
- デザインの力を
- 誰でも運用が出来るようにしよう

**ICTの活用には
事務局による
業務運用が
効率的です**



一般社団法人まちのフィス・柏では、
町会・自治会等、地域団体の
ICT化や、悩み事の解決、人材育成等
をお手伝いします。



活用が進んだ 少し先の未来

- ✓ 各所から届く資料もデータ化が進み、資料管理も自動。更新通知が自動で届きます。
- ✓ マイナンバーカードで、各種交付金手続きもでき、印鑑が不要に。そして会員管理も出来るようになります。
- ✓ 会議も参加者の都合に合わせて開催でき、報告はほぼ自動で作成されて、承認後に自動配信されます。
- ✓ 町会費の徴収は、多彩な決済手段が選べて、払う方ももらう方も手間が少なくラクラク。
- ✓ お祭りのご祝儀や金券の管理も自動化。伝統のお祭りのコンテンツ自体も温故知新で盛り上がります。
- ✓ 集会施設の予約や会計処理、入退室管理も自動で行われ、鍵もスマホ進化版デバイスや生体認証になります。
- ✓ 災害発生時の安否確認で、確認した情報は、自動で家族や各機関に通知され、救える命を救います。
- ✓ コミュニケーションを取りながら、健康管理を自動で行うサロン。地域のつながりと同時に安心した生活を。

そして、ロボットでは出来ない、人と人のコミュニケーションに、多くの時間を使うことが出来るようになり、働き方が自由になり、地域にいる人たちが、地域の活動に多く関わるようになります。実は、過渡期の今なんかよりも、もっと地域が暖かくなるのかもしれない。

ちょっと素敵な未来を用意してみませんか？

本日はありがとうございました。

アンケートになります。
(メールでもご案内します。)
ご協力をよろしくお願いいたします。



<https://forms.gle/BRDiANAGUTmbfKx2A>